

心も体も元気な子どもを育成するために 家族みんなで はやね・はやおき・あさごはんを実践しましょう



蛇田の大地

石巻市立蛇田小学校
学校だより
令和4年7月1日



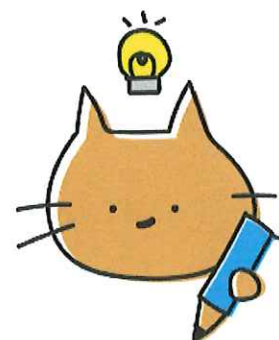
学校教育目標 豊かに学び、共に伸びようとする子どもの育成
目指す児童像 ○思いやりのある子ども ○生き生きと学ぶ子ども ○健康で明るい子ども

お子さんの健やか成長のために

今年度、市内の全小中学校において「学力向上プラン」の取組が進められています。これは、「学力向上推進事業」と「学校わくわくプラン事業」の2本柱から成り、知識や技能思考力と学びに向かう力の両面から学力の向上を目指すものです。

これに基づき、本校でも年2回標準学力調査を行いお子さんの良さや課題、学力の伸びを捉え、三者面談を通して共有することで自分から進んで学びに向かうようになることを目指しています。その基盤となるのがこれまで行われてきた「学級づくり」や「授業づくり」などのマルチレベルアプローチ（MLA）の取組です。一人残らずどのお子さんも安心して過ごせる居場所としての学級と、学ぶ楽しさを味わいながら仲間と支え合い「分かった！できた！」という喜びが感じられる授業づくりを続けています。また、異なる学年の子が共に活動することで思いやりの心を育むことを目指す「ピア・サポート」の取組も進めています。

短期間で目に見える変化が表れてこなかったとしても、諦めずに地道に働き掛けを続け見守ることで必ずお子さんは変わります。成長には時間と余裕が必要です。ご家庭でもお子さんの自主性を尊重し、その声に耳を傾けながら「○○してみたら？」とさりげなくアドバイスしながら見守っていただければ幸いです。これからも保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、お子さんの健やかな成長を全力で支えてまいります。



自分の命は自分で守る ～休憩時避難訓練～

6月9日(木)、今年度2回目となる避難訓練を実施しました。今回は「休み時間に震度6弱相当の地震が発生した」という想定でしたので、子供たちは教室内に限らず廊下や図書室、校庭など、自分がいる場所で身を守る行動をとりました。

震度6クラスの揺れは「立っていることが困難」な状況だと言われています。子供たちは訓練放送をよく聞き、その場で迷わず「姿勢を低く」「頭を守って」「じっとする」を実践することができました。

また、地震に伴う津波の襲来も想定し、校舎2階以上への避難も実施しました。多くの子供たちが「お・は・し・も」をしっかりと守りながら、真剣に取り組んでいました。

今後も定期的に訓練を実施したり、防災タイムでの学習を充実させたりしながら、子供たちの防災意識を高めていきます。



目 標	生 活	年 間	「へびたの子」の実践
		7 月	学校をきれいにしよう
給 食	保 健	7 月	体を清潔にしよう
	給 食	1学期	楽しい給食時間にしよう



福祉教育「キャップハンディ体験」

6月17日(金)から計4回にわたり、第3学年を対象とした「キャップハンディ体験」を行いました。

この学習は、石巻市社会福祉協議会の協力の下、子供たちは「車いす体験」や「白杖体験」などを行い、体が不自由な方や目の見えない方の気持ちを考えるという内容です。子供たちはこの体験を通して、「いつものように手が洗えない」「怖くて前に進めない」など、困難さを実感することができました。また、「困っている人がいたら助けてあげたい」「進んで声を掛けたい」など、相手を思いやる気持ちも高まったようです。

第3学年は2学期も盲導犬と触れ合う体験などを予定しています。



食育へのご理解とご協力ありがとうございます

食育の一環として実施している「マイランチチャレンジ」の取組にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。自分の弁当を自分で作ることに限らず、お子さんの学年等を考慮し「一緒にメニューを考えることから」「ごはん・おかず詰めの手伝い」など、ご家庭で様々な工夫をしながら取り組んでいただいていることに感謝申し上げます。

子供たちは弁当作りに少しでも関わることで、保護者の皆様の思いや大変さを実感し、感謝や喜びを感じている様子が見られます。今後でもできる範囲、可能な内容で構いませんので、ご協力いただきますようお願いいたします。

